

令和4年度の後継者活動事業実施予定

本年度最初の千島連盟後継者活動委員会が5月29日(日)、札幌市で開催され、令和4年度の後継者事業(案)について審議され、本年度一年間の事業予定が決定しました。

また、役員の改選では、委員長に厚岸支部長の小田切重一氏、副委員長に十勝支部青年部長の佐藤一郎氏、中標津支部青年部長の田中晴樹氏が選任され、委員19名体制での委員会がスタートします。

本年度においても新型コロナウイルス感染症の影響が後継者活動にも重くのしかかるなか、今後の北方領土返還運動の担い手となる元島民後継者による活動の拡大と活性化を図ることとしたところ。後継者皆様のご協力よろしくお祈いします。



新副委員長 田中晴樹さん



後継者街頭啓発運動(昨年)



前委員長の館下さん

後継者活動委員会が計画した本年度の主な事業予定です!

事業名	実施予定日	開催場所	事業内容	参加人数
後継者キャラバン	8月以降に実施《後継者による首町への訪問(メッセージの手交)》 【訪問予定地】 山形県・長野県・静岡県・滋賀県・大阪府			1か所3名
広報・啓発活動	後継者コミュニティ情報紙『つなぐ-tsunagu-』の発行(新規事業) A4版・両面刷り(全8ページ) 年2回(7月、1月)に全会員へ郵送			
後継者語り部 スキルアップ研修	令和4年 9月10日(土) 11日(日)	札幌市	プレゼン研修・話し方研修 語り部実践	15名程度
後継者活動促進 全国セミナー	令和4年11月12日(土) 13日(日)	札幌市	講演・語り部・意見交換等	後継連5名 各支部3名
後継者研修会	令和5年 1月21日(土) 22日(日)	札幌市	講演・語り部(元島民・後継者) 支部活動事例紹介	各支部3名
後継者街頭啓発	令和5年 3月 4日(土) 5日(日)	札幌市 地下歩行空間	署名活動・パネル展示 DVD放映・クイズ等実施	後継連10名 各支部2名

編集後記

コロナ感染症に加え、ロシアのウクライナ侵攻により日露間の外交交渉は全く先が見通せない危機的状況となっています。

ロシアとの関係悪化が続く中、北方領土問題解決に向けて私たちが出来る事は、返還運動の継続により諦めない姿勢を見せることが必要です。

政府には、元島民の故郷への純粋な思いを受け止めていただき、四島訪問が一日も早く再開出来ることを切に願うものです。

(事務局長 松本)

会員の皆様へ

●会員募集中!

会員の方々のご家族や知人等で千島連盟に加入されていない元島民や後継者(子・孫)の方々には是非入会をお勧め下さい。

●会費納入のお願い

千島連盟は皆さんの会費で運営されています。未納の方は早めに納入頂きますようお願いいたします。(本部会費は年額2,000円+青年部入会の方は1,000円です)



千島歯舞諸島居住者連盟中標津支部通信



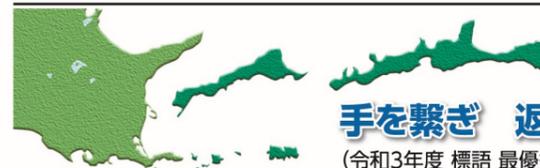
Vol.13

発行日/令和4年7月1日

題字/宮脇 田鶴子

発行者/千島歯舞諸島居住者連盟中標津支部

〒086-1197 北海道標津郡中標津町丸山2丁目22番地 中標津町役場内
TEL(0153)73-3111(内線525)・FAX(0153)73-5333



手を繋ぎ 返還願う 大きな輪
(令和3年度 標語 最優秀賞)



中標津支部長
館下 雅志

悲劇、ふるさと北方領土に行けなくなった!

今年も千島歯舞諸島居住者連盟中標津支部の通常総会が、コロナ感染対策を十分にしながら開催することができました。参加を頂いた元気な元島民の顔を拝見でき大変嬉しく思ったところです。昨年までの2年間は日本とロシアにコロナウイルスがまん延し、墓参や自由訪問・ビザ無し交流が叶いませんでした。

そして今年は、北方領土ビザ無し訪問と自由訪問を停止すると通達がロシア側よりあり、その後北方領土墓参も中止。これはロシアがウクライナ侵攻により我が国のロシアへ経済制裁により、非協力国とみなし復讐なんでしょう。ロシアの強硬な平和条約交渉の拒否声明は残念でなりません。

これまで30年間ビザ無し交流等で、北方領土で暮らすロシア人と交流を深め、故郷の島へ行くことができていましたが、これからは叶わない事となってしまいました。しかしロシアの強硬なウクライナ侵攻は許せるものではありません。しかしながら北方領土の問題解決は私たちは決して諦めることは出来ません。

ロシアと外交交渉が中断された今、せめて中間ライン内での「洋上慰霊」の実施を国や道に要望し、実施出来ることになりました。多くの島民と後継者の参加を頂き島に向い合掌を唱えたいと思います。

我々の活動もコロナ禍で集客するイベントの開催が出来ず、代替えして活動をしました。これも偏に地元協賛企業様と町民の応援のおかげと感謝申し上げます。今年はホームページやSNSを利用して啓発活動をして参りたいと考えています。今後も北方領土返還要求運動にご支援とご協力をお願い申し上げます。

令和4年度 千島連盟中標津支部通常総会終わる!



令和4年度千島歯舞諸島居住者連盟中標津支部通常総会が4月15日(金)寿宴において、コロナ感染対策を施したなか無事開催されました。

総会には、河田千島連盟副理事長をはじめ6名の方を来賓に迎え、会員33名の出席により、昨年度の事業報告及び決算報告、本年度の事業計画及び収支予算案並びに本年度に計画する啓発活動推進事業等、上程された議案全てが全会一致で承認されました。

猛威を振るう新型コロナウイルス感染症の影響により、自由訪問や北方墓参等の北方交流事業は2年続けて中止となるなか、本年度はこのコロナ感染症に加えてロシアのウクライナ軍事進攻による日本の対口制裁への報復措置として、ロシアが平和条約交渉の中断やビザなし交流の停止を一方向的に発表し、北方四島訪問は本年も実施出来ない状況となっています。

北方領土の返還に向けては大変厳しい状況が続いていますが、様々な工夫を凝らした啓発活動を展開してまいりますので会員皆さんの協力を宜しくお願いします。

青年部活動報告

ご挨拶

青年部長となり、2年目を迎えました田中晴樹です。

去る4月15日に支部総会、そして5月27日に青年部の総会を3年ぶりに対面で出来たことは大変喜ばしく、皆さんの元気な顔を見られたことに感謝申し上げます。

一方で100日を超えても一向に収まらないロシアによるウクライナ侵攻、欧米と足並みを揃えたロシアへの制裁措置の結果、ロシア側からビザなしを含む交流事業の停止を伝えてきました。これで返還運動は一気に後退を余儀なくされ、先が全く見えなくなってしまいました。

しかしながら返還運動をあきらめる訳にはいきません、島に行けない、交流が出来ないのであれば、国内、道内、管内、町内と啓発活動を継続し、親会と連携し、支部活動を支えていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

今年度の事業と致しましては、親会と協力して「ネット検定」「北方領土クイズ」、夏祭りが開催されれば「住民大会」を行います。またコロナの感染状況を見ながらですが、今年は「北方領土語り部&寄席」を再開したいと思っておりますので、青年部の皆さんのご協力よろしくお願いします。



青年部長
田中 晴樹

令和4年度 支部青年部定期総会の開催!

5月27日(金)、館下支部長を来賓に迎え、会員18名の出席により本年度の定期総会が3年ぶりに開催されました。

新型コロナウイルス感染症の影響によりこの2年間は啓発活動も制限され、本年度もコロナ感染症の終息は未だ見えない中、2月下旬のロシアによるウクライナ侵略が発生し、3月下旬にロシア政府は平和条約締結交渉の拒否とビザなし交流や自由訪問の停止を一時的に発表しました。

この結果、領土問題の先が全く見えない状況となりましたが、私たちは、今こそ国内に向けての啓発活動を一層強めて行く必要があります。

こうした状況を踏まえ、コロナ禍ではありますが、「北方領土語り部&寄席inなかしべつ」事業を、支部青年部の独自事業として復活開催することが本総会で承認されました。皆さんの絶大なるご支援とご協力をお願いします。



「北方領土問題現地青年の集い」標津町で開催!

(公社)千島連盟主催の令和4年度「北方領土問題現地青年の集い」が5月21日(土)、標津町の生涯学習センター(あすばる)で3年ぶりに開催されました。

本年度はコロナ禍での開催ということから、参加者は根室管内各支部から3名、根室管外の各支部はオンラインによる参加とし、27名の後継者の方々が参加され、「コロナ下における北方領土返還運動のあり方」をテーマにパネルディスカッションが行われ、各支部後継者による啓発活動についての発表がなされ、コロナ禍での工夫した啓発活動等、後継者の頑張りをうかがうことができました。



令和4年度(公社)千島連盟通常総会終了!



5月30日(月)、札幌市内の第二水産ビルにおいて3年ぶりに会員が一堂に会しての通常総会が開催されました。

総会では、四島内に共同慰霊碑の設置を含む「墓地公園」を新たに整備するよう政府に要請する方針が承認されました。

また、政府が墓参を含め今年の北方四島ビザなし渡航を当面見送ったことを受け、代替措置としてチャーター船による洋上慰霊を行う方針も確認。

連盟の理事選任においては、退任する宮川秀明専務理事の後任として、森弘樹氏が選任され、四島の早期一括返還の実現やビザなし渡航の早期再開などを政府に求める決議が採択され閉会しました。

「エトピリカを使用した洋上慰霊」事業のお知らせ

千島連盟通常総会において、本年度に計画している自由訪問が実施できない場合の代替事業として、「エトピリカを使用した洋上慰霊」事業が日帰りコースで延べ10回の実施が予定されています。

7月上旬までには、会員さんに千島連盟から希望調書が郵送されますので検討してみてください。

★日程・航路

航路1: 歯舞群島コース【根室港→水晶島沖(洋上慰霊)→根室港】4回

航路2: 国後島コース【根室港→国後島沖(洋上慰霊)→根室港】6回

INFORMATION ~これからの支部啓発事業実施予定~

○北方領土ネット検定

8月の「北方領土返還要求運動強調月間」における啓発事業として、北方領土に関する諸問題を広く国民に理解を深めてもらうことを目的とした「北方領土ネット検定」を本年度も実施します。

支部青年部のホームページ上でのネットによる回答方式で、正解率の高い回答者に「認定証」の授与と各級上位5名の方に景品を贈呈します。

会員の皆さんも是非参加してみてくださいはいかがでしょうか。

※青年部ホームページ <http://nakashibetsu.chishima.org/>



○北方領土返還要求中標津住民大会

「第66回なかしべつ夏まつり」の初日に夏まつり会場において、北方領土返還要求住民大会を開催する予定です。

また、会場内に署名コーナーを設置し、感染対策を講じた署名活動を行いますのでご協力よろしくお願いします。



2019年の住民大会の写真